

10月園便り

収穫の秋、たけなわです。子どもたちも秋の実りのようにその色合い、味わいは様々ですが、豊かな実りを見ることができます。成長させてくださる神様の豊かさに感謝したいと思います。

秋の諸行事の中で、その成長を喜びをもって、ご一緒に味わっていきたいと思います。

この幸せな時を、大切に過ごしましょう。

2019年 年主題 ことばに満たされて

2019年 年聖句

「その人は流れのほとりに植えられた木。」詩編1編3節

月主題 楽しむ

10月の聖書の言葉

「ほかの種は良い土地に落ち、芽生え、育って実を結び、」
マルコによる福音書4章8節

10月の月のねがい

- ・神様からいただいている賜物を活かし合う
- ・遊びの中で工夫して創り出すことの楽しさを知る
- ・遊びに熱中し、くりかえし取り組む中で、思いを伝え合う経験をする
- ・音楽・ダンス・造形・ことば等で表出することや表現することを喜ぶ

10月の行事予定

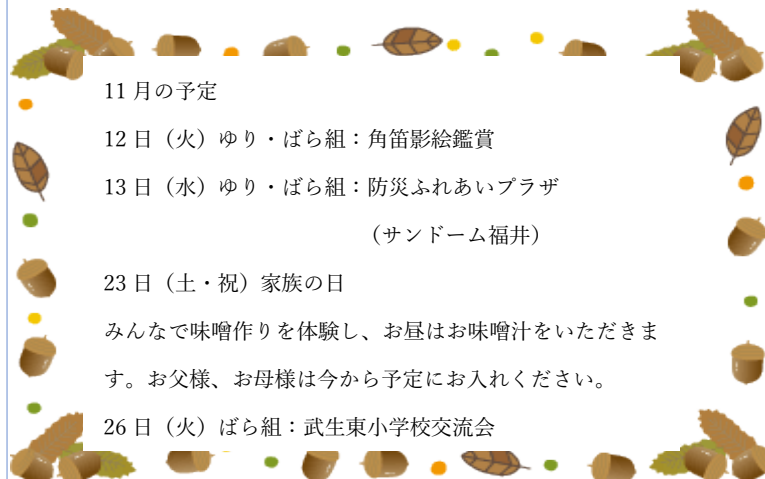
- 1日(火) 令和2年度園児募集始まり・衣替え
スイミング 9:10 出発・市幼稚園デー
- 10日(木) 体操教室
- 11日(金) 運動会準備 3:00～・延長保育休み
- 14日(月・祝) 運動会(武生東小学校体育館)
- 15日(火) 代休
- 16日(水) 資源回収
- 18日(金) 菊人形遠足(雨天の場合は24日(木))
- 21日(月) 河村佳保里先生(カウンセラー)来園
教師研修の為延長保育休み・英語(ばら・ゆり)
- 22日(火) 即位礼正殿・祝日
- 23日(水) 村国山登山(ばら・ゆり)雨天11/8
職員会議
- 28日(月) リトミック♪
- 29日(火) スイミング 9:10 出発
- 30日(水) 絵本読み聞かせ

延長保育休み 3. 10. 11. 17. 18. 21. 23. 24. 31日



★お知らせとお願い★

- 10月から来年度の園児募集をいたします。ご近所やお知り合いの方にお声掛けをお願いします。
- 10月から衣替えですのでスモックと冬帽子の準備をお願いします。園庭で遊ぶ時は、引き続き夏帽子を使用いたします。
朝夕涼しくなってきましたが、子どもたちは活動的で絶えず動き回っています。厚着はかえって汗をかいて風邪をひくもとになります。上にスモックを着ることもお考えになって薄着につとめてください。
- 11日(金)は午後3時より運動会の準備の為、お迎えをお願いします。準備は役員のお母様方と教師で行います。当日の会場設営と後始末は全員で行いたいと思いますので、よろしくをお願いします。
- 14日(月・祝)は運動会です。今年も東小学校の体育館をお借りして行います。ご家族皆様でいらして下さい。プログラム等詳しいお知らせは後日お渡しします。
- 15日(火)は代休の為、休園です。
- 18日(金)は菊人形に出かけます。ゆり、ばら組はお子様だけで参加、たんぼぼ、すみれ、ちゅうりっぷ組は、親子参加になります。詳しい日程は後日お知らせします。
- 21日(月)はカウンセラーの河村佳保里先生が来園されます。お子様のことでご相談がある方はお申し出ください。尚、教師研修の為延長保育はお休みです。
- 22日(火)は即位礼正殿の為、祝日です。
- 23日(水)はゆり、ばら組で村国山登山をします。理事の奥谷崇先生に引率をしていただきます。当日はゆり、ばら組のみ、お弁当になります。詳しいことは後日お知らせします。



11月の予定

- 12日(火) ゆり・ばら組: 角笛影絵鑑賞
- 13日(水) ゆり・ばら組: 防災ふれあいプラザ
(サンドーム福井)
- 23日(土・祝) 家族の日
みんなで味噌作りを体験し、お昼はお味噌汁をいただきます。お父様、お母様は今から予定にお入れください。
- 26日(火) ばら組: 武生東小学校交流会

10月の礼拝

主 題 楽しむ

聖書の言葉 「また、ほかの種は良い土地に落ち、芽生え、育って実を結び、あるものは三十倍、あるものは六十倍、あるものは百倍にもなった」

マルコによる福音書 4章 8節

解説：この御言葉を、幼児が「三十倍、六十倍、百倍」と成長する良い地になりえるか、それとも「道端」「石地」「茨の地」となって幼児の成長を妨げる地であるか、子育ての環境が問われる譬え話として聞いてきた。

しかし、幼児そのものの中に神の命に溢れて、神の国に包まれる世界を「三十倍、六十倍、百倍」と変えていく力が秘められていることを指し示す御言葉として聞くことができるのではないか。幼児の生きる世界は人間の理解を超えた世界であることが示される。

「主イエスに触れていただくため」に人々が子どもたちを連れて来た。主イエスの弟子たちは、この人々を叱った。しかし、主イエスは弟子たちを叱責し、「神の国はこのような者たちのものである」と語られて幼児を抱き上げ、祝福された。主イエスの激しい怒りに弟子たちは腰を抜かす思いをしたのではないか。幼児と主イエスを引き裂く存在は赦されない。弟子たちの理解を超える幼児の世界が指し示される。

思い病や障害、様々な心の痛みを内に抱かえながら、幼児は懸命に今を生きている。幼児は自分の内にある痛みや悲しみを自分の言葉で表現することはできない。その痛みを知り、その痛みに寄り添い、その遊びに込められているその子の物語を読み解く養育者であることが求められる。

子どもの困った行動は本当に困った行動なのだろうか。養育者が困って否定の言葉をその子に投げかけてしまうということがあるはしないか。その子の遊びをその子の物語として受け止めきれない為に茨のようにその子に絡みつき、その子の生きる世界を否定してしまうということがあるはしないか。

幼児は主イエスの手に抱かれている。神の国に近い存在であり神の命に溢れている。主イエスの手に抱かれている子ども理解は、私たちの理解を超えている。それ故にキリスト教保育は祈りから始まる。子どもの心を読みとる心を与えてくださいと祈って始まる。

(「キリスト教保育」誌 10月号より抜粋)

☆多 令和元年10月1日より

3～5歳児クラスの幼稚園の利用料が無償になります

当園は、子育て支援新制度園に移行していますので、2歳児クラスでも満3歳の誕生月の翌月から保育料が無償になります。

尚、要件を満たせば、預かり保育（延長保育）も無償化の対象となります。そのためには、お住いの市区町村から「保育の必要性の認定」を受ける必要があります。「保育の必要性の認定」の要件については、就労等の要件があります。申請書が幼稚園にありますので、ご希望の方は、お申し出ください。

☆多 新しい階段に、壁画とネット遊具ができました

9月10、11、12日の3日間、三木あいさんに壁画を子どもたちのいる時間帯に描いていただきました。あいさんと子ども達との気持ちの交流ができ、素晴らしい経験となりました。

9月23日には、待望のネット遊具を（株）ジャクエツさんのご協力のもと設置できました。2階へ上がる子ども専用のネット階段として、子ども達は大喜びです。

令和元年に記念すべき遊具、壁画、階段ができましたこと、感謝です。みんなで大切に使用していきましょう。

